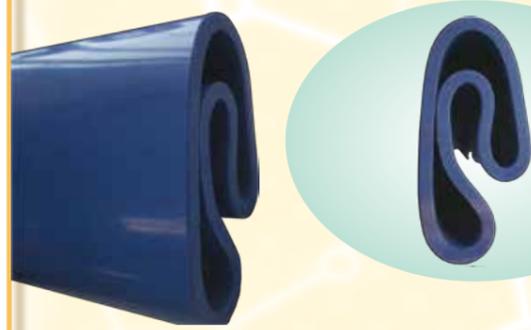


寸法規格

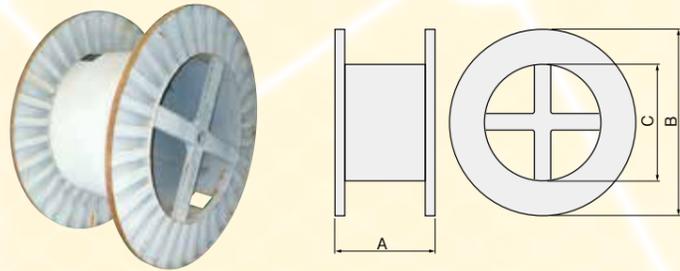
■SKライナー



●仕上がり寸法

既設管呼び径 (mm)	仕上がり肉厚 (最小) (mm)	仕上がり内径 (最大) (mm)	1mあたり重量 (参考) (kg/m)
75	3.2	68.6	1.04

■SKライナードラム



●ドラム寸法

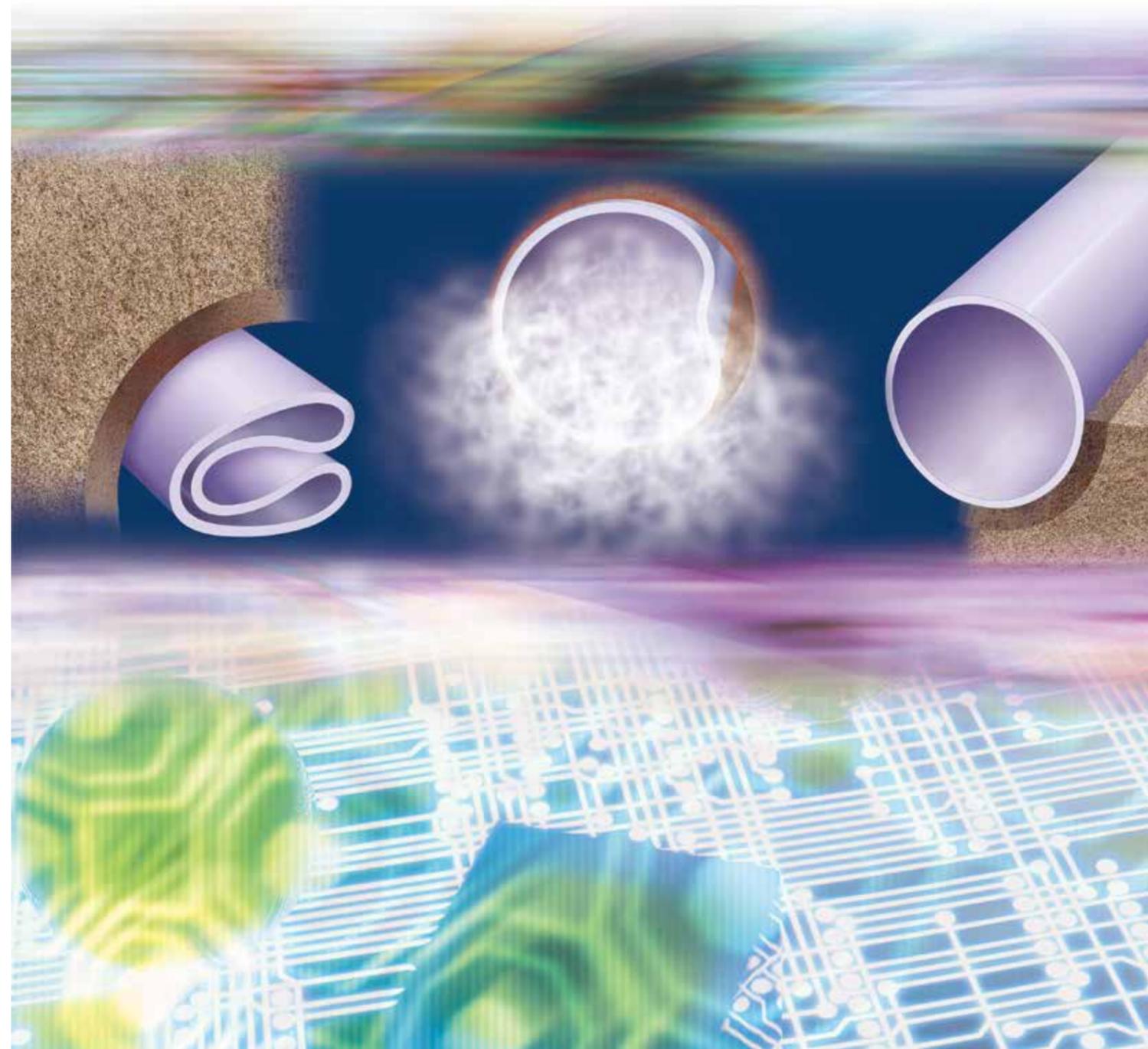
既設管呼び径 (mm)	ドラム巻き長さ (m)	標準ドラム寸法 (mm) A×B×C
75	100~1000	1600 × 2400 × 1500

■基本物性

物性	単位	数値	測定方法	
機械的性質	引張強さ	MPa	30.0	社内規格
	曲げ強さ	MPa	50.0	JIS K 7171
	曲げ弾性率	MPa	1760	JIS K 7171
熱的・電気的性質	ピカット軟化温度	℃	60	JIS K 6816

情報・通信用 形状記憶塩ビ管更生工法

SKライナー工法



管路更生の
製品一覧は
コチラ!



途絶えることのない情報・通信インフラのために。

ケーブル保護管内に自立管をスピード構築!

最大施工距離：250m
最大屈曲角：2.5mR

劣化管路をまとめて
新生塩ビ管に!

更生管路の毒瘤

- 強度、耐久性、耐食性に優れた塩ビ自立管として更生。
- 内面が滑らかで摩擦抵抗が小さくなるため、低荷重で容易にケーブルの引き込みが可能。
- 施工前後の物性が変わらないので品質の管理が容易。

工法の特長

- 形状記憶塩ビ管は、蒸気加熱のみで円形復元、完全更生。
- 圧縮空気により既設管に密着。安全・確実に施工完了。
- スピーディな施工で工期短縮・コスト削減。
- 非開削だから住宅の密集する市街地でもスムーズな施工。
- 有機溶剤を使用しないため、臭気の発生なし。火災の心配もなし。

非開削でスピーディな施工。安全・確実・強固な管路構築。

施工フロー

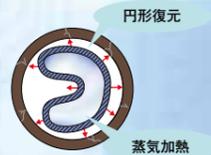
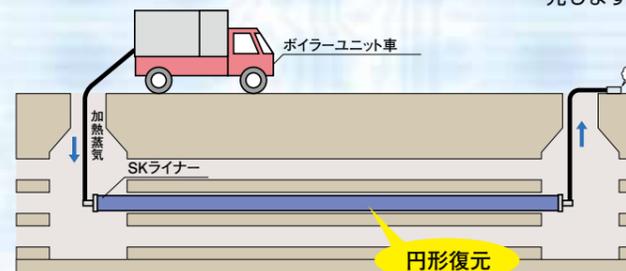
1 既設管への引き込み。

ハンドホールよりSKライナーを既設管に引き込みます。最長250mの管路を無接続で引き込み可能です。



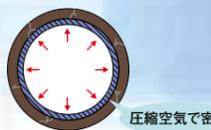
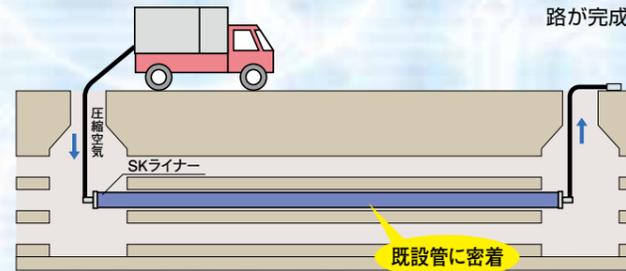
2 蒸気加熱で円形復元。

ボイラーユニット車よりSKライナーの内部に蒸気を送り込みます。蒸気によって加熱されたSKライナーは形状記憶効果により円形に復元します。



3 圧縮空気により既設管と密着。

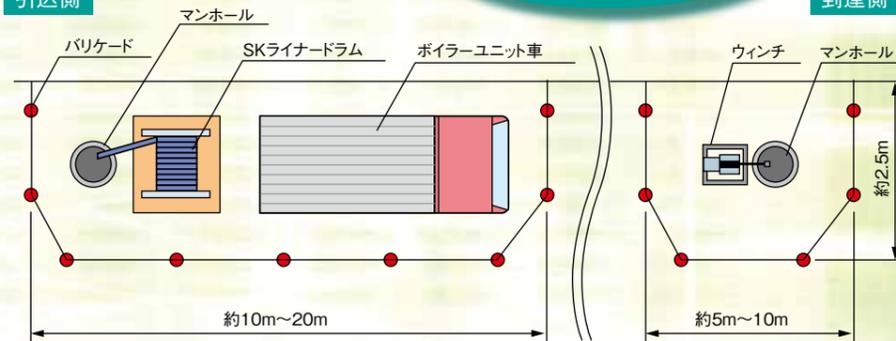
円形復元後、低圧の圧縮空気（約0.1MPa）を送り込むことで、既設管内面に密着します。低圧をかけたまま空気で冷却することにより、完全に密着して、耐久性、耐食性に優れた塩ビ管による更生管路が完成します。



主要施工機材の配置(最小)

引込側

到達側



ウィンチ



パイプ引き込みに使用。電動1~3t程度の牽引力で引き込み可能です。